

収支予算書（実績書）

令和5年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	1. 京都府北部地域連携の実現・ネットワーク機能の強化を図るとともに観光地経営の視点に立った観光地域づくり、観光圏のブランド化を推進する。 2. 前項を受け、郷土の文化、風光、食、等を活かした各種イベントを主催、共催事業として実施すると共に情報発信に努め、さらなる地域の活性化や健全な社会づくりを達成する。 3. 府、市町と連携・協力し海の京都及び森の京都事業を推進する。
事業の名称	観光及び文化事業
事業費 (市補助金)	7,108,598 円 (3,381,000 円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	1. 主催事業、共催事業の費用、広告宣伝費 2. 会議費、賃金、事務費等
事業実施期日	令和4年4月1日～令和5年3月31日
事業実施場所	市内一円・市外
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	1. 観光振興事業の推進 ①主催および後援・協賛団体との連携・協力体制を強化し、観光及び文化事業のブランド化を意識したイベント運営を図った。 ②海の京都観光圏事業を推進するため、北部地域全体の観光運営に携わるとともに、7市町全域の観光案内をするコンシェルジュ事業に力を入れるとともに、インバウンド観光に対応できる体制づくりを推進した。 2. 観光宣伝事業の充実 ①広域観光を意識しつつ、花や自然等の地域性を活かした効果的な観光宣伝物の作成と配布とインターネットを活用した観光情報の迅速・的確な発信を推進した。 ②郷土の土産品及び特産品のブランド化を図り、観光関連産業の振興を推進した。
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成果 を記入してください。)	1. 各種イベントを主催、共催事業や観光情報の発信を行うことにより、地域の観光振興を図れた。 2. 海の京都 DMO 及び森の京都 DMO との連携により京都府北部地域全体として観光振興は図ることができた。

収支計算書

令和5年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

(単位：円)

	区分	予算額	収入済額	明細
	収入の部	市補助金	2,588,000	3,381,000
会費		2,500,000	2,603,900	正会員・賛助会員
繰入金		2,022,000	1,123,559	収益事業会計より
雑収入		1,000	139	預貯金利息等
合計		7,111,000	7,108,598	
	区分	予算額	支出済額	明細
	支出の部	給与手当	4,495,000	4,801,415
交際費		30,000	35,244	慶弔費
旅費		310,000	324,613	プロモーション等旅費, 会長旅費交通費
消耗品費		100,000	78,328	事務用消耗品
修繕費		5,000	1,200	事務機器等修繕
燃料費		60,000	66,051	ガソリン代他
通信運搬費		300,000	242,924	電話代、郵便料他
会議費		140,000	91,788	総会・役員会
広告料		200,000	234,723	イベント広報費
保険料		50,000	49,222	公用車
備品購入費		30,000	0	事務用備品
委託費		200,000	428,663	宣伝物の制作および配布
支払負担金		1,000,000	564,300	各種イベント協賛金
賃借料		180,000	186,127	コピー機、電話機
租税公課		10,000	4,000	軽自動車税
雑費		1,000	0	
合計	7,111,000	7,108,598		
差引		0	0	